

水道料金を改定します

～令和8年9月検針分から新料金適用～

水道料金は隔月で検針を行い、2か月分の料金をお支払い
いただいております。検針は、奇数月に行う地区と偶数月に行う地区に
分かれています。（口径が50mm以上の場合は毎月検針）

新料金は、奇数月検針の方は9月検針分から、偶数月検針の方
は10月検針分から適用されます。

※水道料金改定のホームページ

※9月検針分の水道料金については、1か月分を旧料金、1か月分を新料金で算定します。

※下水道使用料等の改定はありません。



新たな水道料金表（1か月分）

2か月分の料金は裏面の早見表でご確認ください。

（税込み）

区分	基本料金			従量料金				
	水量	旧料金	新料金	旧料金	新料金			
一般用	口径							
	13mm	10㎡まで	748 円	1,012 円	10㎡を超え30㎡まで 103.4円/㎡	10㎡を超え30㎡まで 129.8円/㎡		
	20mm		1,078 円	1,463 円	30㎡を超え50㎡まで 118.8円/㎡	30㎡を超え50㎡まで 149.6円/㎡		
	25mm		1,276 円	1,727 円	50㎡を超えるもの 149.6円/㎡	50㎡を超えるもの 189.2円/㎡		
	30mm	水量なし	1,760 円	2,431 円	1㎡を超え50㎡まで 118.8円/㎡	1㎡を超え50㎡まで 149.6円/㎡		
	40mm		3,124 円	4,312 円				
	50mm		7,040 円	9,713 円				
	75mm		15,400 円	21,252 円			50㎡を超えるもの 149.6円/㎡	50㎡を超えるもの 189.2円/㎡
	100mm		31,460 円	43,417 円				
150mm	89,760 円		123,871 円					
300mm	554,400 円	765,072 円						
臨時使用		—			1㎡につき 187 円	1㎡につき 242 円		

●料金の計算方法 水道料金＝基本料金＋従量料金（使用水量に応じた料金）

検針は、2か月に一度行っていますので、その使用水量の2分の1を1か月の使用水量とみなし、水道料金を料金表から計算します。

水道料金改定の背景

～ おいしい水を 未来へつなぐ やいづの水道 ～

水道は私たちの生活に欠くことができない大切なライフラインです。水道事業の運営に必要な費用は、皆様からの水道料金によって賄われています。今回の水道料金の改定は、安心・安全な水道水を使い続けるために、必要なお負担をお願いするものです。

1 安定的な水の供給のために

焼津市の水道事業は、創設から74年が経過し、水道施設や水道管の老朽化が課題となっています。漏水事故や濁水事故を未然に防ぎ、安定的に水道水を供給するためには、根幹となる水源井戸や老朽化した水道管の計画的な更新を着実に進める必要があります。



(口径60cmの基幹管路の更新)

2 災害時における早期復旧のために

能登半島地震では、水道施設や水道管に大きな損傷が生じ、大規模かつ長期にわたる断水が発生しました。その教訓から、南海トラフ地震の発生が懸念される本市においても、水道施設や水道管の耐震化が急務となっております。

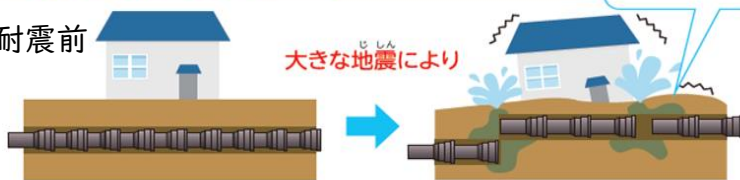
老朽管を更新する際には、地震に強い**耐震管**に入れ替えています。伸縮性や離脱防止機能がある耐震管に更新することで、**地震があっても抜けにくい構造**となります。

水道施設や水道管の耐震化を進めることにより、災害時における被害を最小限に抑え、水源井戸から避難所等までを早期に復旧することができます。

地震に強い水道管へ

地震に弱い水道管

耐震前



地震に強い水道管

耐震後



写真提供: (一社)日本日本ダクトイル鉄管協会

地震に強い管は、管のつなぎ目が外れないで伸び縮みする鎖のような構造になっていて地震で地面が動いても抜けません。

参考: 日本水道協会
水道PRパッケージ

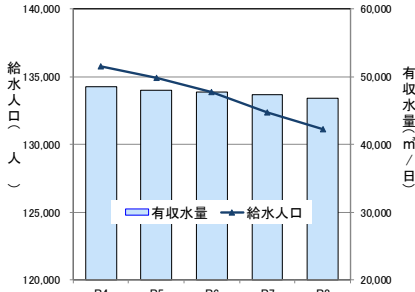
3 継続的な事業運営のために

人口の減少に加え、節水や環境への配慮などの影響により、水需要は減少傾向にあり、水道事業における収益の根幹である料金収入が減少しています。

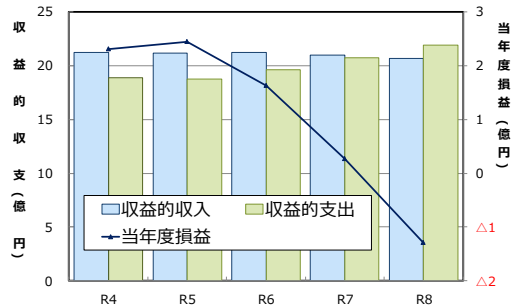
水需要が減少傾向の中で、これまでは業務の効率化などの経費削減の取り組みにより健全な経営を維持してきました。

しかし、近年の物価高騰により事業運営に係る費用が増加しており、料金改定を行わない場合には、令和8年度に赤字が見込まれていました。

水道事業は皆様からの料金収入で運営されるものであり、計画的に水道施設や水道管の更新や耐震化を行うために必要なご負担をお願いすることで継続的な事業運営が可能となります。



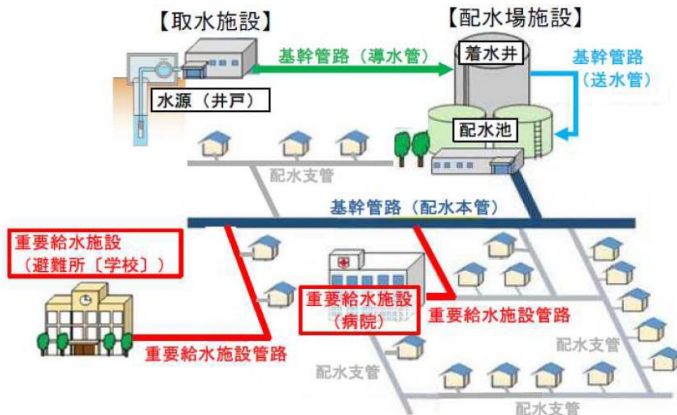
※有収水量:料金徴収の対象となった水量



※収益的収支:経営活動に伴って発生する収入(水道料金など)と、これに対応する支出(施設の維持費や人件費など)

管路の耐震化の推進

- 焼津市では、配水の要となる**基幹管路**及び避難所などに繋がる**重要給水施設管路**を中心に耐震化を進めています。



基幹管路の役割

配水する上で「大動脈」であり、市全体に水を供給する重要な役割を担っています。

重要給水施設管路の役割

災害時において給水が特に必要な重要給水施設(病院や避難所等)に給水する重要な管路です。

基幹管路の耐震管率

令和6年度末
46.5%

令和11年度末
63.3% (予定)

耐震管に更新される重要給水施設

令和6年度末
6か所

令和11年度末
10か所 (予定)

これからも、水道施設や水道管の適切な維持管理を行うとともに、さらなる業務の効率化などによる経費削減に努め、安心・安全な水を安定的に供給してまいります。

一般的なご家庭の水道料金

●一般的なご家庭（口径13mm/20mm）の料金比較

口径13mm 1か月あたりの料金（税込み）

使用水量	現行料金	新料金	差額
10 ^{m³}	748 円	1,012 円	+ 264 円
20 ^{m³}	1,782 円	2,310 円	+ 528 円
30 ^{m³}	2,816 円	3,608 円	+ 792 円

口径20mm 1か月あたりの料金（税込み）

使用水量	現行料金	新料金	差額
10 ^{m³}	1,078 円	1,463 円	+ 385 円
20 ^{m³}	2,112 円	2,761 円	+ 649 円
30 ^{m³}	3,146 円	4,059 円	+ 913 円

※口径13mmで1か月間10^{m³}使用した場合、新料金においても、県内23市中で5番目に低い水道料金となります。

料金改定後 水道料金早見表（2か月分）

水量 (^{m³})	水道料金 (円・税込み)			水量 (^{m³})	水道料金 (円・税込み)		
	13mm	20mm	25mm		13mm	20mm	25mm
0~20	2,024	2,926	3,454	36	4,100	5,002	5,530
21	2,153	3,055	3,583	37	4,230	5,132	5,660
22	2,282	3,184	3,712	38	4,360	5,262	5,790
23	2,412	3,314	3,842	39	4,490	5,392	5,920
24	2,542	3,444	3,972	40	4,620	5,522	6,050
25	2,672	3,574	4,102	41	4,749	5,651	6,179
26	2,802	3,704	4,232	42	4,878	5,780	6,308
27	2,932	3,834	4,362	43	5,008	5,910	6,438
28	3,062	3,964	4,492	44	5,138	6,040	6,568
29	3,192	4,094	4,622	45	5,268	6,170	6,698
30	3,322	4,224	4,752	46	5,398	6,300	6,828
31	3,451	4,353	4,881	47	5,528	6,430	6,958
32	3,580	4,482	5,010	48	5,658	6,560	7,088
33	3,710	4,612	5,140	49	5,788	6,690	7,218
34	3,840	4,742	5,270	50	5,918	6,820	7,348
35	3,970	4,872	5,400				

水道料金シミュレーターのご案内

普段お使いの水量を入力するだけで、改定後の水道料金を簡単に算定できる「水道料金シミュレーター」をご用意しましたのでご活用ください。なお、同様のものをホームページにも公開しています。



水道料金
シミュレーター